

# 車種別取付資料

BOX No. 500361

車両情報

トヨタ クラウン マジェスタ

S21#系

1/3ページ

平成25年9月～

① プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

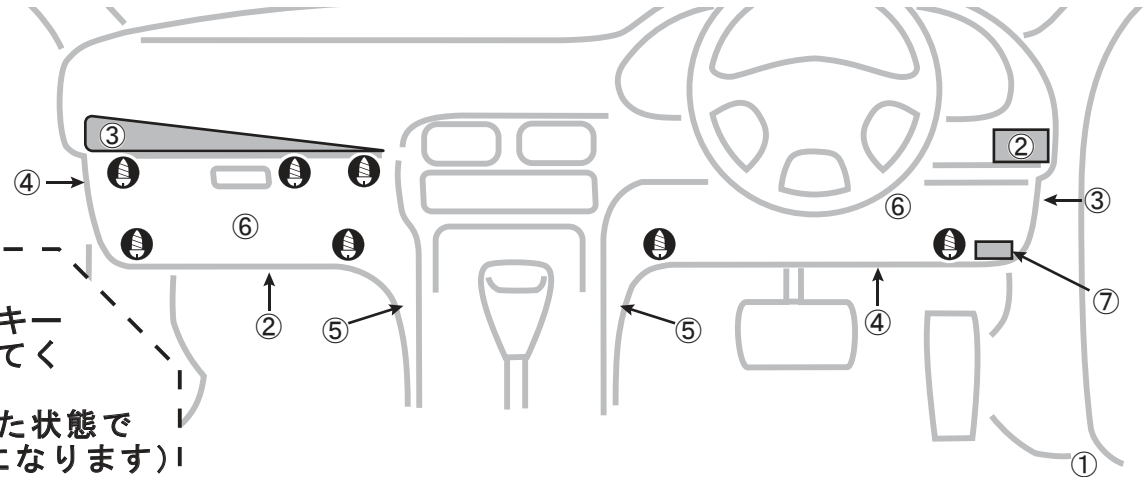
**重要！**

① 各配線の取り付けについては、2/3～3/3ページをご覧ください。

シリアルNo. BE0001501以降の製品を必ず使用してください。  
シリアルNo. BE0001500以前の製品はエンジンスターターにて、エンジンが始動しません。

**① 注意事項**

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、ぶら下げた状態で送信操作をしてください。  
※エンジンスターターのリモコンと車両の電子キーを重ねた状態で送信操作するとエンジンが始動しません。（認証エラーになります）



**① カバー類の取り外し方**

**助手席側**

- ① 左サイドステップカバーを外す。…ツメ（8箇所）。
- ② アンダーカバーを外す。…手前側のロック（4箇所）を外しながらカバーを外す。
- ③ グローブBOX上側の木目調パネルを外す。…手前に引っ張り、クリップ（5箇所）とツメのかん合を外す。
- ④ 左サイドパネルを外す。…手前側からツメ（2箇所）とクリップ（5箇所）のかん合を外す。
- ⑤ センター左側のクッションタイプのカバーを外す。…手前に引っ張り、クリップのかん合を外す。
- ⑥ グローブBOX ASSYを外す。…手順は以下のとおり。
  - ・ 左右下側のネジ（2本）を外す。
  - ・ グローブBOXのフタを開けて、上側のネジ（3本）を外す。
  - ・ 手前側に引っ張り、左右のクリップ（2箇所）と上側のツメ（3箇所）のかん合を外し、手前に引いて外す。

**① カバー類の取り外し方**

**運転席側**

- ① 右サイドステップのカバーを外す。…ツメ（8箇所）。
- ② 右側送風口のカバーを外す。…手前に引っ張り、クリップのかん合（4箇所）を外す。
- ③ 右サイドパネルを外す。…手前側からツメ（2箇所）とクリップ（5箇所）のかん合を外す。
- ④ アンダーカバーを外す。…左右のネジ（2本）を外し、手前側のロック（2箇所）を外しながらカバーを外す。
- ⑤ センター右側のクッションタイプのカバーを外す。…手前側に引っ張り、クリップのかん合を外す。
- ⑥ ロアカバーを外す。…ツメ（2箇所）、クリップ（8箇所）のかん合を外し、手前側に引っ張って外す。
- ⑦ ボンネットレバーを外す。…ツメのかん合とガイド（2箇所）を外す。

止めネジ等



# 車種別取付資料

BOX No. 500361

車両情報

トヨタ クラウン マジェスタ

S 2 1 #系

2 / 3 ページ

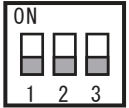
平成25年9月～

① プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

## ① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスタートは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT-T2（商品コード：ESL51）のみです。
- ・専用ハーネス（商品コード：T153S）を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。（本ページの左下に記載）
- ・エンジンスタートにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けし、ぶら下げて使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

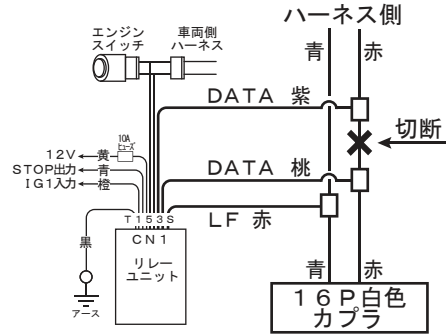
DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、全てOFFにセットされていることを確認してください。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

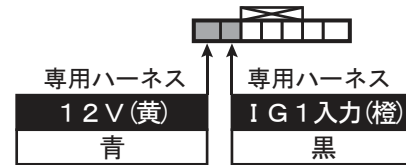
## ハーネス接続方法

- ① 専用ハーネスT153Sの桃色と紫色配線は、車両側16P白色カプラの赤色線を切断して、接続します。桃色と紫色配線は、接続先を逆しないように注意すること。



- ② 接続後、青色のタップから赤色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。

ステアリングユニット  
7P 黒色カプラ



- ③ オプションのハザードユニットを取り付ける際の12V(黄)接続先もこちらに配線

エンジンスイッチの裏側  
10P 白色カプラ



- ④ 専用ハーネスのアース（黒）取り付け位置：ロアカバーを外して板金の固定ボルトに共締めする。

フットブレーキ右上側  
5P 白色カプラ



- ⑤ 通常時：0Vで、フットブレーキを踏んだとき：12V

- ⑥ CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/3ページを参照してください。

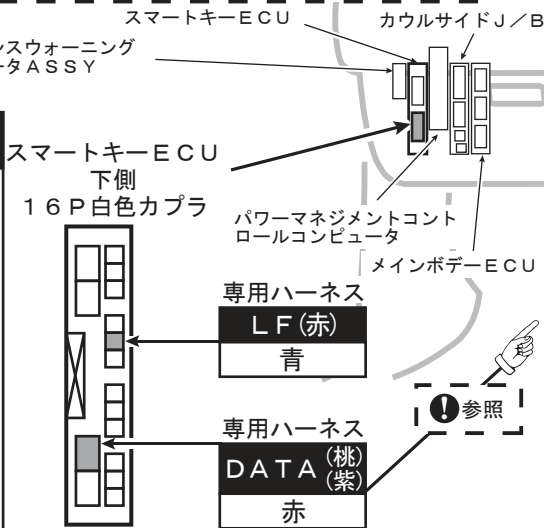
## 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



専用ハーネス  
T153S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの10P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 黄色／青色／橙色の3本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。（あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。）
- ③ 桃色／紫色／赤色の3本（青色のタップ付き）は上記の図を参照の上、接続先を間違えないように注意して接続する。
- ④ アース（黒色）を、指定位置に固定する。
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

# 車種別取付資料

BOX No. 500361

車両情報

トヨタ クラウン マジェスタ

S 2 1 #系

3 / 3 ページ

平成25年9月～

① プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車のみ

## ① 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、電子キーの操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。  
なお、NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。

※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。…エンジンスタートにてエンジンがかからなくなります。

① CN 2 の L 端子 (茶) 接続先が無い場合配線はせずに、オート検出にて使用してください。

① 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

## ハザードユニットを取り付ける場合のみ

### ① 注意事項

- ・接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター(電圧計)にて確認してください。
- ・接続先の作動電圧  
通常時(何もしてないとき): 0V  
ハザード(右): 右ウィンカースイッチを入れてウィンカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して12Vになる。  
ハザード(左): 同様に左のウィンカースイッチを入れて、点滅周期に連動して12Vになる。

クリアランスウォーニング  
コンピュータ ASSY

スマートキー ECU

メインボデー ECU

カウルサイド J / B

右サイドカバー内の一番下側

パワーマネジメントコント  
ロールコンピュータ

① 運転席ドアの開閉のみ検出  
黒色レバー付きの  
6 7 P 白色カプラ

## 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションを ON にする。
- ② リモコンで STOP を押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションを OFF にする。
- ⑤ 設定完了  
※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニット CN 2 線色)

車両配線色

ドアロック(灰)

赤

アンロック(黄)

紫

ドア(紫)

赤

オートライト(白)

赤

ハザード右(白)

緑

カウルサイド J / B L H の

一番上側

黒色レバー付きの  
3 6 P 白色カプラ

12V(黄)

2 / 3 ページのステアリングユニット 7 P 黒色カプラ内に接続(専用ハーネスの12Vと同じ場所)

ハザード左(白)

黄

① ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。

# NEXT LIGHT Q & A

ESL51-2

平成28年 3月18日

## Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1: リモコンと電子キーは3cm以上離れないようにして、ぶら下げた状態で使用してください。(図2)  
※リモコンと電子キーは重ねず使用してください。
- A2: 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。  
※車室内に電子キーがある場合は始動しません。
- A3: 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(年式の古い車両)  
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
- A4: L F配線の接続を確認してください。  
※正しく接続されていないと始動しません。
- A5: 電子キーケースなどを装着されている場合は、外して使用してみてください。

## Q2 車両の近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1: アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。  
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)

## Q3 エンジンスターターは始動するが、電子キーが使用できない

- A1: 車両側の配線をカットして接続するDATA配線の接続を確認してください。  
※正しく接続されていないと、電子キーが使用できません。

## Q4 エンジンスターターの載せ換え等により初期設定ができない

- A1: 載せ換え前の車両がNEXTLIGHT追加ハーネスを使用して取付けされている場合、初期設定の方法が異なる為、STOP入力検出設定を解除していただく必要があります。取扱・取付説明書の「設定のリセット」では、STOP入力検出設定は解除できませんので、必ず下記の手順で設定をしてください。  
その後、通常の初期設定(2/3ページ参照)を行ってください。

### STOP入力検出の解除設定

- ① 車両のプッシュボタンを2回押して、イグニッションを「ON」にする  
---- 受付時間 10秒以内 ----
- ② 「START」「UNLOCK」ボタンを同時に押す  
→ 送信音: 「ピーッ」  
→ ブザー: 「ピーピーピー…」  
---- 受付時間 10秒以内 ----
- ③ 「STOP」「LOCK」ボタンを同時に押す  
→ 送信音: 「ピーピーッ」  
→ ブザー: 「ブブブ…」  
---- 受付時間 10秒以内 ----
- ④ 「STOP」ボタンを押す  
→ 送信音: 「ピピッ」  
→ ブザー: 「ブブー」  
---- 解除設定完了 ----
- ⑤ 車両のプッシュボタンを1回押して、イグニッションを「OFF」にする

